



第22期一般海曹候補生課程 修業式

令和7年2月18日



令和7年2月18日、第22期一般海曹候補生の修業式が行われました。

着隊から約5ヶ月の間、この佐世保教育隊で海上自衛官としての基礎を身に着けるため、教育や訓練に励んできました。

長いようで短かった学生期間も今日で終わり。修業後は部隊実習を経て、各部隊で勤務していきます。



たくさんのご家族や知人の方が来場され、修業式が始まる前に学生たちと写真を撮ったり、会話を楽しまれたりしていました。門出の日を迎えた学生たちの表情は晴れやかです。



メンバーは少し違いますが、左の入隊式の時の写真と右の写真を比べると全然違っていて、左が笑顔だけどどこか緊張しているような、よそよそしいような様子なのに対し、右を見ると毎日同じ釜の飯を食らい、苦楽を共にしてきたことで、とても仲良くなり、お互いがかけがえのない存在になったというのが一目でわかると思います。

教育に携わっていない私も見ているだけで幸せを少し分けてもらえたような気がしました。



年末年始休暇以降、約1ヶ月半振りに合うので募る話もたくさんあり、この後行われた分隊解散式が始まる直前まで話は止まらない様子でした。

分隊解散式

分隊解散式では、部隊へと飛び立つ学生達に対し、教官が一人ずつ激励の言葉を送り、最後に分隊長により、分隊の解散が宣言されました。





会場入りしてから時間的余裕もあったので、和やかな雰囲気。いつもは厳しい教官達も今日ばかりは優しいので（私の勝手な想像です）みんな笑顔です。ご家族の方も既に入られていて、感慨深そうに学生達を見守られていました。
間もなく開式です。

修業式



国歌斉唱



修業申し渡し



服務の宣誓



優等賞等授与



司令式辞





総監訓示



佐世保水交会激励赏授与、来賓祝辞



海上自衛隊隊歌斉唱



式では、総監、司令、来賓の方から激励、お祝いの言葉が述べられ、学生達の「部隊で頑張る」という決意もさらに固くなったのではないのでしょうか。

見送り





式終了後、学生達の見送りが行われました。式での姿、立派に行進する姿を見て、学生達の成長を確信されたと思います。これから彼らは海上自衛隊の戦力として活躍してくれるはずです。

すべての行事が終了した後、隊舎に戻り食事を取ったり、荷造りをしたり、同期やご家族と話をしたり、と各々残された時間を噛みしめているようでした。





←この学生は再入隊してくれた学生ですが、以前の勤務時に左側の職員と直属の上司と部下の関係だったそうです。部隊への配属を前に別れの挨拶をしに来てくれました。

そして、いよいよ旅立ちの時、部隊送りのバスが到着しました。学生達は佐世保だけでなく全国の部隊に配属されます。



笑顔の学生、教官に感謝を伝える学生、号泣する学生など、それぞれ感動の一場面でした。





彼らにとって、これからが始
まりです。この先、楽しい時や
つらい時、色々なことがあると
思います。教育隊で学んだこ
とと、同期との絆を大切に、頑
張って行ってほしいと思います。
修業おめでとうございます！

